

第79回福島県総合スポーツ大会ソフトボール競技開催要項

1. 主催 福島県・(公財)福島県スポーツ協会・福島県高等学校体育連盟・福島県スポーツ少年団
相馬市・相馬市教育委員会
2. 主管 福島県ソフトボール協会・相双ソフトボール協会・相馬市ソフトボール協会
3. 後援 相馬市スポーツ協会・福島民報社・福島民友新聞社・ナガセケンコー(株)
4. 期日会場
成年男子 令和8年6月13日(土)・14日(日) 予備日20日(土)
相馬光陽ソフトボール場
成年女子 令和8年6月14日(日) 予備日20日(土)
相馬光陽ソフトボール場
少年男子 令和8年7月4日(土)・5日(日) 予備日6日(月)
相馬光陽ソフトボール場
少年女子 令和8年7月4日(土)・5日(日) 予備日6日(月)
相馬光陽ソフトボール場
スポーツ少年団男子 令和8年6月6日(土)・7日(日) 予備日13日(土)
相馬光陽ソフトボール場
スポーツ少年団女子 令和8年6月14日(日) 予備日20日(土)
相馬光陽ソフトボール場
5. 参加資格
 - 1) 令和8年度福島県ソフトボール協会に、各支部を通して加盟登録したチームに限る。
 - 2) ふるさと選手(他支部において日ソに選手登録している者)出場を認める。
※当該者は参加申込選手名のUNを○で囲むこと。(備考欄に登録チームを記入する。)
 - 3) 日ソ登録チームの成年男女が県総合スポーツ大会に出場する場合は、登録選手以外で2名以内の日ソに登録していない者で県内の居住・勤務する者の出場を認める。
※当該者は参加申込選手名のUNを△で囲むこと。
 - 4) 小学生男子チームに女子の登録も可能だが、女子選手のみ登録は認めない。
(常時3名以内の女子選手の試合出場を認める)
 - 5) 小学生女子チームは、小学生女子によって構成されたチームとする。
6. チーム編成
 - 1) チームの構成は次のとおりとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー(公式記録員)1名、選手25名以内とする。
ただし、監督、コーチが選手を兼ねる場合は、選手の総員数内で選手登録をしなければならない。
 - 2) スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
 - 『資格証と顔写真入りの本人確認証』を持参してください。
 - 確認者及び確認時期は、審判員が用具検査時に毎試合確認します。
 - 持参忘れ防止策として、スマートフォンにデジタル保存してください。
(スマートフォンで確認後は電源をOFFにしてください。)
 - 3) チーム内に(公財)日本スポーツ協会または(公財)日本ソフトボール協会のいずれかの指導者資格を有する者がいること。(有資格者全員申込書の備考欄に記載すること。)
なお、有資格者が大会会場にいない場合は無資格チームとなります。
 - 『資格証と顔写真入りの本人確認証』を持参してください。
 - 確認者及び確認時期は、審判員が用具検査時に毎試合確認します。
 - 持参忘れ防止策として、スマートフォンにデジタル保存してください。
(スマートフォンで確認後は電源をOFFにしてください。)

※東北大会以上の大会に出場するチームの監督かコーチは資格を有しなければならない。

7. 申込方法 所定の申込用紙に黒字で必要事項を明確に記入の上、所属支部協会の認印を受け、期日までに（公財）日本ソフトボール協会登録用紙D表のコピー、傷害保険加入証明書コピーを添えて下記まで申込むこと。

なお、備考欄に、指導者認定番号、スコアラーには公式記録員認定番号記入すること。
傷害保険加入証明書コピーの選手の名前にマークペンにて染めること。

成年男子・女子 1) 申込締切日 令和8年5月8日（金）－期日厳守－

2) 申込先 各支部理事長へ申し込むこと。

〒963-4317 田村市船引町東部台三丁目282番地

相双ソフトボール協会 理事長 松本 裕治

電話 0247-61-6220 携帯 080-5554-6115

FAX 0247-81-2174

メール miyakubo@athena.ocn.ne.jp

少年男子・女子 1) 申込締切日 令和8年6月16日（火）－期日厳守－

2) 申込先 相双地区専門委員長へ申し込むこと。

相双区専門委員長 池田 泉（相馬総合高等学校）

電話 0244-36-6231（学校） 携帯 090-2842-2207

FAX 0244-36-6276（学校）

メール ikeda.izumi@fcs.ed.jp

スポーツ少年団 男子・女子 1) 申込締切日 令和8年5月8日（金）－期日厳守－

2) 申込先 各支部理事長へ申し込むこと。

〒963-4317 田村市船引町東部台三丁目282番地

相双ソフトボール協会 理事長 松本 裕治

電話 0247-61-6220 携帯 080-5554-6115

FAX 0247-81-2174

メール miyakubo@athena.ocn.ne.jp

8. 参加料 ●成年男子・女子・少年男子・女子の部

1名1,000円（監督、コーチ、スコアラーも含む）

●スポーツ少年団の男子・女子の部

県大会の参加料として、1チーム5,000円となります。（県総合スポ大会申込時納付すること。）

なお、個人登録料500円は、地区予選会時に納付すること。（監督、コーチ、スコアラーも含む）

9. 競技規則 2026年度（公財）日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。

ただし、少年男子・女子の部は金属スパイクの使用を認める。

使用する場合は全国高体連ソフトボール専門部の決定事項に従うこと。

10. 試合球 成年男子・成年女子の部は、革検定3号球とし、ナガセケンコー(株)製球を使用する。

少年男子・少年女子の部は、ゴム検定12インチ球とし、ナガセケンコー(株)製球を使用する。

スポーツ少年団男子・女子の部は、ゴム検定11インチ球とし、ナガセケンコー(株)製球を使用する。

※全て主催者が提供する。

11. 試合方法 トーナメント方式による。（3チームの場合はリーグ戦とする。）

12. 表彰 第3位まで表彰する。

13. 組合抽選 1)5月10日（日）福島県ソフトボール協会常務理事会において代理抽選を行い、各チーム

関係機関へ通知する。

なお、予選会が終了していない地区の場合は、地区別順位を明確にして抽選をしておくものとする。

2)少年男子・女子は、6月18日(木) 福島県高体連ソフトボール専門部会において行なう。

14. 監督会議 成年男子・女子の部、スポーツ少年団男子・女子の部は、競技開始当日の朝に開催地協会指定した時間及び場所で行う。
具体的な時間・会場名等については、組合せ抽選後、組合せ表とともに通知する。
少年男子・女子の部は、7月3日(金)午後3時から 相馬市指定施設で行なう。
監督会議に出席しないチームは原則として棄権とみなす。会議にはユニフォームを着用すること。
15. 開会式 開会式は行わない。
16. その他
- (1)組合せ決定後の出場辞退は認められない。やむを得ない事情で辞退するときは、各支部協会理事長を通して大会事務局及び県協会事務局に速やかに連絡すること。
 - (2)大会出場メンバーは、大会申込書の通りとし、監督会議において確認されたメンバーとする。選手の追加、変更は認めない。
 - (3)第1試合を出場するチームは開始時刻の30分前までに、以後の試合に出場するチームは、前の試合の4回終了時に打順表(5枚1組)に必要な事項を記入し、必ず「ふりがな」を付けて該当球場本部へ提出すること。また、チーム名、選手名は、プログラムのとおりに記載すること。
 - (4)ベンチは組合せ番号の若い方を1塁側とする。
 - (5)スポーツ少年団男子・女子の部の試合に関しては90分の時間制を採用する、90分をこえて新しいイニングに入らない、時間内で7回終了時同点の場合は、8回よりタイブレークで行うが、時間がきても勝負が決しない場合は抽選とする。
 - (6)3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。
 - (7)無効試合(ノーゲーム)または、引き分け試合になった場合は、一時停止試合(サスペンデッドゲーム)を採用する。
 - (8)捕手用ヘルメットはJSA検定マーク、捕手用スロートガード付きマスクはGSマークが入っているものを着用しなければならない。
 - (9)観客席のない球場では、球場裏及び外野フェンスの中心左右5m以内での観戦または撮影を禁止する。(東北ソフトボール協会 申し合わせ事項)
 - (10)雷がかすかにでも聞こえたら、直ちに試合を中断し、雷活動が止んで20分以上経過して再開する。
 - (11)選手の試合中の傷害等については、主催者は救急車の手配のほかは一切責任を負わない。選手は、全員スポーツ障害保険に加入すること。なお、健康保険証を持参すること。
 - (12)宿泊及び昼食の斡旋は行わない。
 - (13)施設内は全面禁煙です。またごみ類は各自持ち帰ること。
 - (14)スポーツ少年団男子・女子の部に限り、給水係1名のベンチ入りを認める。

「本大会の問い合わせ先」

●成年男子、女子の部、スポーツ少年団男子・女子の部

相双ソフトボール協会 理事長 松本 裕治 携帯 080-5554-6115

相双ソフトボール協会 事務局長 菅野 正浩 携帯 090-4062-8806

●少年男子、女子の部

高体連相双地区専門委員長 池田 泉 携帯 090-2842-2207